2015JABA関東選抜リーグ戦

リーグ戦２戦目

2015/4/22　　大田スタジアム

東京ガス	0	0	0	3	5	0	0						8
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	計
新日鐵住金鹿島	0	0	0	0	0	0	0						0

1

東京ガス

			9	打	安	点	振	球
9		建	部	3	1	1	0	1
8		濵（政）田		4	1	0	2	0
3		黒	田	4	2	1	0	0
5		地	引	3	2	1	0	1
7		小 野	田	4	1	0	0	0
D		佐 々	木	3	2	5	0	0
H	D	徳	良	1	0	0	1	0
6		中	山	4	0	0	0	0
2		山	内	3	1	0	0	0
4		小	林	2	1	0	1	0
		計		31	11	8	4	2

新日鐵住金鹿島

			打	安	点	振	球
		計	0	0	0	0	0

東京ガス		新日鐵住金鹿島
○岩佐	投　手	●山井、矢治、石川
山内	捕　手	田島、片葺

	本塁打	
佐々木	三塁打	
佐々木、山内、小林	二塁打	

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
岩　佐	7	23	1	2	1	0	0

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責

【特記事項】

大会規定
・７回７点差コールド勝ち

四回表ＴＧの攻撃、２番濱田（政）、３番黒田、４番地引の連続ヒットで先制。さらに二死から６番佐々木がレフトオーバーの三塁打を放ち、３−０。五回表、８番山内がレフト線二塁打を放つと９番小林が送りバントで一死三塁。ここで１番建部がセンターへ弾き返し、４−０。さらに３番黒田もセンターへ運び５−０。なおも４番地引、５番小野田の連続ヒットで満塁とすると、続く６番佐々木がセンターオーバーの二塁打を放ち、三者生還８−０と大きく差を広げる。投手陣は先発の岩佐が打たせて取る完璧な投球を見せ、６回までノーヒットピィッチング。七回一死から初安打を許すが、後続を抑え１安打無失点。８−０で七回コールド勝ちをおさめた。